

# ぼくのノオト

## ⑪ しなやかな路

先人の歩んだ路は、まことにしなやかだ。

地中たった三十センチで営まれる、生き物たちのサバイバルを知り、その奇跡の自然界の中に生き、人の歴史・文化を継承してきた。

地下の奥深く、岩盤・活断層に、リニアな横穴を開けたりしない。

木々の生い茂る峰々に、クリーンな巨大風車を建立したりしない。

すべてのものが、ついに帰する海に、見えない匂わないエゴの産物を流したりしない。

今いちど、自分の足もとを見直してみよう。

百年・二百年先を想い、今を生きた先人のようにはいかないまでも、せめて子や孫の歩む路は整えたい。

のらり、くらりでいい。

今までそうやってきたし、人間とはそういうものだから。



認定NPO法人 いわき放射能市民測定室

たらちねクリニック

院長 藤田 操